



まるごと包括支援センター通信

沖 前田 ひろ子さん (94)



【ボランティア、俳句】

「10年以上、デイサービスのボランティアをしていました。みんなさんのパワーをもって、私の今の元気があるように思います。俳句も自己流ですが、20年ほど作り続け、“ともしび”へ投稿を続けていました。」



【旅行・山登り】

「好奇心旺盛な性格で、沖縄以外の日本の色々な場所をツアーで旅行しました。もう一度行けるなら京都府の伊根町へ行きたいですね。グアムには、息子が連れて行ってくれました。山登りは、石鎚山や笠ヶ峰など、歩いて登るのが好きでした。旅行も山登りも“ここを歩いていくとどこへ行けるろう”、“ここには、何があるろう”という楽しさがありました。」



ご主人とグアム島にて



【思い出の写真たち】

「昔から写真を撮ることが好きな方が周りにいたので、旅行に行った時だけでなく、畠仕事や日常の些細な場面や学校行事といったたくさんの写真が残っています。」

ピンと伸びた立ち姿からもお元気を感じる大子さん。自分の思うように好きに過ごせるこの場所が好きですね。とお話してくださいました。何かを始めてみたい方はぜひ参考にしてください。

取材を引き受けてください、ありがとうございました。



引き続き、取材を続けていきたいと思います。

自分のためにしていること（運動、散歩、栄養、趣味の活動など）をぜひ、地域包括支援センターまでご連絡ください。自選、他選は問いません♪

問い合わせ先 地域福祉課 地域支援班 大豊町まるごと包括支援センター

大募集



教室前の廊下には、夏休みの工作などを展示し、休み時間には学年を問わず、友達の作品を見る生徒たちで和氣あいあいとしていました。



9月1日（水）おおとよ小学校の新学期が時始まりました。新型コロナウイルス感染防止のため、始業式は校内放送で行いました。

新学期が始まりました

地域活動用の備品を整備しました

東豊永集落活動センターが、コミュニティ助成金を活用して、地域活動で使用する備品を整備しました。



コミュニティ助成事業とは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源とする助成事業です。具体的には、地域活動に必要な備品や整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援など、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与しています。



シェイクアウト訓練を実施しました

府内で、地震の際の安全確保行動をとる訓練をおこないました。「姿勢を低く」「頭を守り」「動かない」行動を約1分間行いました。

